

# さいたま市議団ニュース

日本共産党

No.837  
2019.6.9

発行

日本共産党さいたま市議会議員団  
TEL 048-829-1811 FAX 048-833-8165  
http://www.jcp-saitama.jp/

神田よしゆき	とば めぐみ
とりうみ敏行	金子 あきよ
松村 としお	たけこし 連
久保 みき	

## 幼稚園 保育園などの

# 園外活動の 安全対策を緊急で求める



5月8日、滋賀県大津市の県道交差点で信号待ちをしていた保育園児と保育士の列に車が突っ込み、園児など16名が死傷する痛ましい事故が発生したことを受け、31日、党市議団は清水市長に対して、保育園等の園外活動の安全対策に関する緊急の申し入れをおこないました。

厚生労働省は指針などで、園庭の有無にかかわらず保育所の外で社会に触れる体験が重要だとしていますが、園外活動の安全確保は園側が配慮するだけでは困難です。さいたま市は認可保育所、幼稚園、認定こども園、小規模保育施設、市認定ナーサリールーム・家庭保育室などがあり、交通量が非常に多い地域にある施設も多いのが現状です。すべての子どもたちが安全に園外活動をおこなえるようにするため、次の対策を求めました。

1. 認可保育所、幼稚園など就学前の子どもが通う施設から、危険な箇所をていねいに聞き取り、道路管理者や警察署とともに点検をおこなう合同点検を、国と連携して実施すること
2. 「危険箇所」の解消に向け、ガードレールなどの設置や信号機等の新設、歩車分離、歩道の確保など、有効な対策を国と協力して推進すること
3. 安全対策のために必要な予算措置を、補正予算を含めて実施すること
4. 園外活動における安全確保に必要な保育園等の職員の配置基準を引き上げること
5. 関係各局が連携して対策に取り組むための部局横断的体制をつくること

対応した子ども未来局は、「子どもたちにとってお散歩は大切な活動であるため、関係部局と連携して進めていきたい」と応じました。

## 6月議会 提出議案

# さいたま新都心に バスターミナルを設置

6月議会に提出された議案・補正予算の一部を紹介します。議会を通じてそれぞれの議案を精査し、党市議団として可否を表明します。

大宮区北袋1丁目にバスターミナルを設置するための条例案が提案されました。供用時間は午前5時～午後12時まで。休日は設けないとのことです。ここに一般駐車場およびバス駐車場も設置し、それぞれ使用料を定めるという議案です。

### 市立高校の体育館にエアコンを設置

市立高校4校の体育館にエアコンを設置

するための実施設計業務およびアスベスト分析調査の補正予算約1025万円が提案されました。

### 小・中学校のトイレ改修の補正予算

老朽化したトイレ改修のための実施設計業務およびアスベスト分析調査の補正予算約3475万円が提案されました。対象校は以下のとおりです。

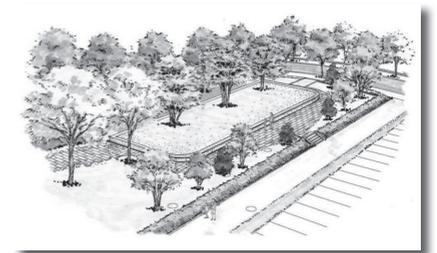
小学校…中島小学校、東宮下小学校、泰平小学校、東岩槻小学校  
中学校…大宮北中学校、第二東中学校

## さいたま市初

# 樹林型合葬式墓地が完成

さいたま市ではじめて、公営の樹林型合葬式墓地が、さいたま市思い出の里市営霊園内(見沼区大谷)に完成しました。敷地面積は1320㎡、収容体数は1万6000体で、内訳は1万体が一般用、6000体が市営墓地返還用です。ヤマボウシ、コブシ、ハナミズキの3本のシンボルツリーが植えられています。

今年9月頃から一般募集、および市営墓地を返還(墓じまい)して樹林型へという方の募集もはじまります。今年度の募集枠は、一般用が500体(墓地返還用の募集枠は未定)です。なお、遺骨を持っている方と、生



さいたま市のHPより

前に準備したい方との内訳は決まっています。使用料は議会での議決を経て決定されます。

自然への埋蔵、将来の継承者不要、効率的な共同埋蔵方式というコンセプトでスタートした樹林型合葬式墓地。党市議団は、利用したい方がスムーズに利用できるよう、また生活保護世帯などの低所得世帯も利用できる墓地にしていくために声を届けていきます。

と私  
視察をする久保市議（左）



## 現場を歩く 金子あきよ レポート

### 障害者入所施設を見学

使われ、明るくて温かい印象の建物でした。また、日中活動や地域生活の維持に配慮を感じました。

「はれ」は建設に際して、国・川口市から補助金を受けていますが、運営のための大きな課題は職員の確保で、人件費に対する大幅な支援が必要とのお話でした。同時期にさいたま市西区に入所施設が開設しましたが、さいたま市の入所待機者はのべ300人以上(2019年2月1日現在)います。「暮らしの場」はまだ不足しており、議会でもとりあげていきたいと思いました。

5月25日、私と久保みき市議で川口市の入所支援型障害者施設「はれ」とグループホーム「オレンジホーム」の見学に行きました。施設長から建設の理念、制度的な基盤などのお話をうかがいました。今年4月に開設した「はれ」は40人の定員で、居室はすべて個室、6つのユニットに分けられ少人数での生活が送れるようになっていきます。仲間の作品が室名プレートとして

### 見沼区 小学校建設

## 2025年開校では遅すぎる

5月30日、大砂土東公民館で「大和田1丁目に小学校建設を早期に求める会」が説明会を主催し、市教育委員会から状況説明を受けました。党市議団から、とばめぐみ市議が参加しました。

市教委からは「今年度に基本計画をおこない、2020年度にPFI導入など整備手法の検討。21年基本設計、22年度詳細設計、23、24年度建設工事、開校予定は25年度4月」と、従来と変わらない説明がおこなわれました。



「大和田1丁目に小学校建設を早期に求める会」が開催した説明会

参加者からは「6年も先では子どもは中学生になってしまう」「学校まで2キロも歩いて通学している。もっと早く建設できないか」など切実な声が出されました。「従来の学校建設に比べ、基本計画や整備手法に時間をかけすぎているのではないかと。もっと短縮できないのか」との質問も出されましたが、明確な回答はなされませんでした。

### 大宮国際中等教育学校

## 開校記念式典 ひらかれる

6月1日、さいたま市立大宮国際中等教育学校（大宮区三橋）の開校記念式典に、党市議団からとばめぐみ、金子あきよ両市議が出席しました。同校は、市立大宮西高校を、2019年4月から完全中高一貫6年制の中等教育学校に移行した市立の学校です。今年1年は大宮西高校最後の卒業生となる学年と、中等教育学校の最初の学年が共存し、2020年3月末をもって大宮西高校は廃校となります。

校訓を「Grit（やり抜く）・Growth（成



大宮国際中等教育学校の開校記念式典に参加した（左から）とば市議と金子市議

長し続ける）・Global（世界に視野を広げる）」とし、国際バカロレアの導入等をめざす、さいたま市初のPFI導入校です。不動産・警備・保険を扱う会社や、プログラミング教育を中心とするSTEM教育学会が運営に参加しています。1クラス40名に対して担任2名と副担任が配置され、1クラスを3つに分けた少人数教育をおこない、アメリカを舞台にした海外フィールドワーク、ピッツバーグ大学を中心にしたサマープログラムもおこなわれます。

党市議団は、今後、保護者の経済的負担や他の公立校との教育内容の格差等についても注視していきます。

### 6月議会報告会のお誘い

7/26 金 14時～16時

浦和コミュニティセンター  
第14集会室

\*参加費無料 \*どなたでもご参加いただけます

### あなたの身近な議員です



市議(北区) 市議(浦和区) 市議(緑区) 市議(桜区) 市議(見沼区) 市議(南区) 市議(中央区)  
神田よしゆき とりうみ敏行 松村としお 久保みき とばめぐみ 金子あきよ たけこし連